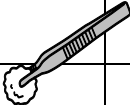
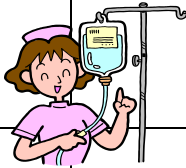


パス名 結腸切除術			病名 大腸癌		4階東外科病棟			
	1日目(入院日)	2日目	3日目 (手術日)	4日目 (術後1日目)	5日目 (術後2日目)	6～7日目 (術後3～4日目)	8～10日目 (術後5～7日目)	11～15日目 (術後8～12日目)
処置・検査 (病棟内)	入院時、身長と体重を測定します		術後は心電図モニター、酸素マスク、酸素モニターをつけます 手術室から、尿の管、背中から持続的な痛み止めの管が入ってきます	心電図モニター、酸素マスク、酸素モニターを外します 回診でガーゼ交換と胃管を抜きます	背中の中の痛み止めの薬液が終了していれば抜きます	術後4日目以降状況によりお腹の管が抜けます	術後7日目抜糸します 	
手術								
検査				血液検査があります	レントゲン撮影があります		術後5日目採血をします	
薬剤・輸血	<下剤> 14時ビコスルファートナトリウム1本 21時センノシ2錠	<下剤> 9時ニフレック1000ml 15時から点滴開始です	持続で点滴を行います 手術室と夜、抗生剤を行います	持続で点滴を行います	持続で点滴を行います	日中のみ点滴を行います		
安静・活動・リハビリ	制限はありません		手術前は病室でお待ちください 術後はベッド上安静です	歩行練習をします 状態が落ち着くまで看護師と一緒に歩きます	 制限はありません。積極的に歩くように心掛けましょう。			
清潔		爪きり、お臍の処置、除毛、髭剃りをして入浴となります	必要に応じて看護師が体拭きをします	看護師が体拭きをします 洗髪は行うことが出来ます			看護師と一緒に体拭き・洗髪をします 出来る所はご自分で行いましょう	シャワー浴できます
排泄	トイレ歩行できます		手術まではトイレ歩行できます 術後は尿の管が入ってきます 排便時はベッド上になります	尿の管が入っています 日中から歩けるようなら 排便時はトイレ歩行できます	背中の中の管が抜けたら尿の管を抜きます 尿の管が抜けたあとは術後4日目まで蓄尿してください トイレ歩行できます		トイレ歩行できます	
食事	食はやわらか菜の食事となります	朝食は全粥です 昼食以降食べ物は禁止です 22時以降は飲水禁止です	禁飲食です		飲水(水・お茶・スポーツドリンク)が制限なく飲めます。	術後3日目より流動食です 術後4日目より腸切全粥(小盛り)です	術後6日目よりやわらか菜です	
教育指導	手術に関して看護師より説明します 薬剤師が持参薬確認と術前の下剤の説明をします * お薬手帳をお持ちの方は持参してください	手術室看護師、麻酔科医がお部屋に伺います	手術後医師より説明があります					自宅での注意点について看護師より説明します わからないことがあれば質問してください
その他	手術の際の必要物品を確認します							

※入院に関して分からないことや、心配事がありましたら何でもお尋ね下さい。

※退院日はあくまでも予定日となっています。

病状・検査・手術の経過及びご希望により短縮・延期することもありますのでご了承ください。

※入院医療費の算定方法については別紙にてご説明致します。

社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院

特別な栄養管理の必要性

有

 無

説明日 年 月 日

主治医
担当看護師
病棟師長
本人・家族